

公共事業再評価調書(再々評価)

所管課： 道路街路課

1 事業概要  (整備目的)	事業名：一般県道宜野湾南風原線(喜屋武)道路改築事業		前再評価年度：令和元年度		
	事業種別：一般県道改築事業	事業主体：沖縄県	(H22～R8)		
	事業箇所：南風原町	根拠法令：道路法	事業期間：H22～R13		
	(5,381)	総事業費(百万円)：6,810	費用内訳：補助 9/10	事業量：L=0.9km, W=28.0m	
一般県道宜野湾南風原線は、宜野湾市真栄原(真栄原交差点)を起点とし、国道329号兼城交差点を経て、主要地方道南風原知念線(南部東道路)との交差点を終点とする延長約7.9kmの路線である。 喜屋武区間は南部東道路と直接連結する区間であり、当該区間の4車線拡張整備により南部地域の体系的な交通ネットワーク強化を図り、中南部都市圏へのアクセス性向上を図るものである。					
1-2 前再評価以降の計画変更	事業期間及び事業費の変更				
2 再評価該当項目	<input checked="" type="checkbox"/> ① 再評価後一定期間(5年)を経過 <input type="checkbox"/> ② 事業の中止 <input type="checkbox"/> ③ その他( )				
3 再評価に至った主な要因  (具体的理由)	<input type="checkbox"/> ① 用地取得の困難 <input checked="" type="checkbox"/> ② 調査・設計の困難 <input type="checkbox"/> ③ 事業の拡大 <input checked="" type="checkbox"/> ④ 予算の確保 <input type="checkbox"/> ⑤ 手続き・法令の問題 <input type="checkbox"/> ⑥ 他事業との関係 <input type="checkbox"/> ⑦ 整備効果の問題 <input type="checkbox"/> ⑧ 当初計画が長期間 <input type="checkbox"/> ⑨ その他(関係機関との協議)				
・予算の確保が厳しいため、事業の進捗に影響が出ている。 ・関係機関調整及び調査設計に時間を要している。					
4 事業の進捗状況  (R5.3時点)	項目	事業費(百万円)	整備(km)	用地取得(千㎡)	
	計画	6,810	0.9	31.1	
	実施済	2,047	0.0	6.6	
	率	30%	0%	21%	
4-2 前再評価以降の主な進捗	主に用地取得を推進した。				
5 事業効果の評価指標  (検討年50年) (基準年R6) (単位:百万円)	① 走行時間短縮	19,728	① 事業費	5,184	
	② 走行経費低減	1,450	② 維持管理費	100	
	③ 交通事故減少	50			
	総便益	21,228	総費用	5,284	
	基準年換算(B)	7,188	基準年換算(C)	6,309	
	費用便益比 (B/C) = 7,188 / 6,309 = 1.14				
6 事業を巡る状況の変化  (前再評価以降)	① 社会・経済				
	・接続する南風原中央線が令和2年度に全区間供用を開始した。 ・接続する南部東道路の一部区間において令和3年3月、暫定供用を開始した。 ・南部東道路終点部のつきしろ地区において土地区画整理事業を実施中であり、令和6年に大型商業施設が開業している。				
	② 地元・自治体：令和6年度に開催した南部市町村との行政懇談会において、当該路線の早期整備の要望があった。				
③ 利害関係者：現時点で事業反対や単価不満等の難航地権者はいない。					
7 事業の必要性・効率性	① 事業の必要性・緊急性・有効性など：				
	南部地域の体系的な交通ネットワークの一部を担い、人流・物流の円滑化は産業振興及び地域活性化への期待が高く、災害時の緊急輸送道路としての機能も有している道路である。 地元からの要望が強く、早期完成が望まれている。				
	② 事業の効率性(代替案等の可能性やコスト縮減)：				
当該路線の起点側の南風原中央線は令和2年度に全区間供用を開始し、終点側は南部東道路の整備が進められている。 関連事業と一体的な整備を行うことにより、効率的かつ早期の事業効果発現を目指す。					
③ 事業効果の発現状況：					
工事に未着手のため、事業効果は発現されていない。					
8 今後の対応・見直し	① 事業計画等： 用地取得及び工事を鋭意進め、令和13年度の完成を目指す。				
	② 対住民関係： 地域住民に対して整備の必要性を丁寧に説明し、用地取得に取り組む。				
	③ 執行体制等： 現在の体制で取り組む。				
9 対応方針	<input checked="" type="checkbox"/> ① 事業継続(現計画) <input type="checkbox"/> ② 事業継続(見直し) <input type="checkbox"/> ③ 事業の中止				
10 その他  (前再評価での主な意見等)	用地取得に時間を要しているようだが、重要性や公益性の高い事業において、早期に事業効果を発現できるような仕組みについて検討してほしい。				

\* 1事業概要 の上段( )は前再評価時点の計画